

LLC Yokohama R.P.Z. (YRPZ) CSRLレポート

事業内容: 乗用車用タイヤの製造
敷地面積: 29ha
従業員数: 758名 (2017年6月12月末)
所在地: YOKOHAMA plant, SEZ "Lipetsk", Kazinka village, Gryazi district , Lipetsk region, Russia, 399071

相談・苦情などの受付窓口:

人事・管理部門

TEL: +7 (4742) 72-7800 FAX: +7 (4742) 72-7900



社長ご挨拶



川田 一夫

LLC Yokohama R.P.Zは2012年にロシアの首都モスクワの南約450kmにあるリペツク地区で生産を開始しました。

お陰様で2017年5月に操業5周年を迎えます。私たちは以下の目標で事業運営を行っています。

- ・お客さまが安心して私たちの製品を購入していただける、クリーンで高品質な工場を作ります。
- ・従業員が誇りを持って働ける、魅力的な会社をつくります。
- ・ロシアの市場環境に柔軟に対応します。

生産活動開始から5年、私たちは安全 (S)、環境 (E)、品質 (Q)、デリバリー (D)、コスト (C) を重要事項として位置づけ、その中でも安全 (S) は最重要事項として取り組んでおり、全従業員が安全に日々の業務を終え、帰宅できる事を切願しています。

2014年度にはTS16949の認証を取得し、そのシステムの運用と改善を進めています。2018年度には、IATF 16949に切り替える予定です。また、2016年12月に環境マネジメントシステムISO14001の認証を取得し、2014年度からは若手世代の環境意識向上を目的としたグリーンウェブプロジェクトへの参加を通じ、地域社会に積極的に取り組んでいます。



YRPZ 5-year anniversary

組織統治

コンプライアンス

私たちは業務に関わるすべてのロシア法令を遵守する会社となるべく取り組んでいます。

法務、コンプライアンス、内部統制部門を通じて、ロシアの法令事情を定期的にチェックし、新規法令や法令改定の情報は、速やかに経営陣や関連部署に通知して対応しています。

2016年7月以降、匿名の内部報告ツールとして、Whistle Blowing Systemを運用しており、新入社員を含む全従業員に対して、システム運用を定期的に働きかけています。

2017年度にはYRPZのコンプライアンス教育が強化されました。2017年8月からYRPZの法務部門より、コンプライアンスに関するケーススタディの提供を開始しました。このコンプライアンス・ケーススタディは、当社にとって最も重要な問題を網羅し、毎月提供しています。それを元に、例えば、「品質に関する詐称の防止」など一連のコンプライアンス教育を実施しています。

人権

当社の活動において、人権侵害の事例はありません。国籍、民族、宗教、性別、年齢、容姿に関わらず、採用活動、および就労条件において、すべての従業員に対して、平等且つ公平な待遇で接しています。

当社は安全 (S)、環境 (E)、品質 (Q)、デリバリー (D)、コスト (C) の順位で業務に優先順位をつけています。

労働の安全

「安全 (S)」が最優先事項であり、以下の措置を通じて、継続的に安全基準を維持し、改善するために常に努めています。

- 1) 従業員への安全教育
- 2) 安全意識評価
- 3) 健康、安全および環境に対する社内点検 (危険な生産設備の監査、毎週確認の工場パトロールなど)
- 4) 安全会議 (毎月)
- 5) 労働環境に関する職場環境の評価
- 6) 個人用保護具 (PPE) の提供

2017年は、いくつかの災害事故を受けて安全の再点検を行いました。安全性を最大限確保し、偶発的または意図的に発生する可能性のある傷害または事故の可能性を残さないことを前提として、生産現場の安全性を徹底的に監査し、対応を取りました。

a) 安全システムの包括的な監査

リスクや改善点を明らかにするために、生産現場と管理部門の両方で安全システムの包括的な監査を行いました。その後のリスク評価では、明らかになったリスクを排除するため段階的な措置を講じました。

b) 電気機器の点検・更新

電気機器の安全な運転には特に注意が払われました。使用されているすべての電気器具は、安全規則および技術規則に準拠しているかどうかチェックされ、不適合または疑わしい機器は取り除き、新しい機器に交換しました。

c) 通勤バスの安全向上

従業員がバスで安全に通勤できるよう点検・改善を行い、仕事場への出入りで発生する負傷を最小限に抑えました。

d) ニアミスの報告活動

改善が加えられ、以下のような措置によって全従業員の間で積極的に励まされています。

- ・新ニアミスの報告書が簡単に作成できるように開始され、全スタッフが無料でアクセスできるようになりました。
- ・掲示板が食堂に置かれ、誰もがニアミス報告を行い、またニアミス報告活動の結果を見ることができます。
- ・ニアミス報告の電子登録が確立され、誰もがレポートおよび完了段階へのフィードバックを確認することができます。

火災の予防安全

2017年には、火災の予防安全性を高めるための積極的な対策を講じました。

- ・従業員による火災訓練は、年間を通じて、各工程で行いました。
- ・自動火災警報システムをアップグレードしました。
- ・消火システム (スプリンクラー) は、建物および製造現場のカレンダー工程でリニューアルしました。



Fire training

健康と安全の実績

2017年には、YRPZで実施された全ての安全対策の導入、制度化を進め、抜けの無い健康安全管理システムの開発に着手しました。

そして、2017年4月、ソチで開催された第3回ロシア健康安全週間の行事にYRPZ代表が参加しました。これは、ロシアの主要な安全衛生の会議であり、安全衛生管理に関する国際的にも良い取り組みを報告しました。この行事の後、ロシア健康安全週間の理事会はロシア労働社会開発省に、YRPZがこの活動 (従業員の健康と安全、安心な生活を目標とした企業の社会的責任の実践) に積極的に貢献していることを報告しました。

そして、ロシア労働社会開発省より、YRPZに、同社の従業員に安全な職場環境を提供するための努力に対する感謝状が送られました。



Environmental award



Environmental conference

健康促進

従業員の健康促進することは、「安全」の確保のために不可欠です。従業員の健康状態は定期的にチェックされ、募集時および定期的な健康診断によって予防的に監視しています。全ての従業員の健康診断の記録は、YRPZ工場内の医療機関内に保管されています。

2017年度に新たに採択されたロシアの法律に従い、有害な生産要因 (身体の過労、作業の高さ、化学物質、騒音、高温での作業) の影響を受ける従業員の精神医学的検査が義務化されました。

2017年には、VMIプログラム (任意の医療保険の提供) はロシアの法律に基づく義務ではないが、YRPZは従業員全員に任意保健を提供し続けました。YRPZが行うVMIプログラムは、リツペク地区内で使用可能な保険範囲と医療機関の数の点で、同地域で最高となっています。VMIを通して、従業員は質の高い迅速な医療を受け、健康を回復する良い機会を得られます。

教育と研修

従業員の専門技能や知識を増進するために、当社は社内外のさまざまな研修を実施しています。

社内研修では主に業務における安全と健康に関わる研修を行っています。社外研修では外部のコンサルタント会社の協力も得て、多くは外部委託して講師を招いての従業員の訓練に尽力しています。

これは、従業員の知識やスキルの専門化、高度化を目的としているためです。

加えて希望者に対して業務時間外に外部から講師を招いて英語クラスを開講しており、一定の成果が見られた社員には特別給を支給しています。

障がい者の雇用

2017年には障がい者を新たに雇用し、2017年末現在、4名となりました。雇用された各個人は、いかなる偏見もなく治療を受け、かつ当社の他の人たちと同じ開発および改善に関わる業務の機会を得ています。

労働環境の改善

年に一度、全社員に対して労働アンケートを実施し、社員の満足度、ロイヤリティ、モチベーション、問題点を調査しています。その調査結果を分析の上、労働環境の改善に努めています。

環境マネジメント

「環境 (E)」は、「安全 (S)」に次いで重要な課題であります。当社は環境に関わるロシア法令の順守はもとより、環境に十分に配慮した会社となるべく努力しています。

2017年度は、環境マネジメントシステムISO14001移行審査後の最初の定期審査を受け、認証継続が確認されました。次の検査監査は2018年11月に予定されています。

2017年はロシア環境年として、「ベストロシア企業—環境と環境管理」という評価が行われました。YRPZは環境に対する生産活動の悪影響を低減する努力と天然資源を効率的に使用するという保護の活動が評価され、トップ100の中で優秀賞の一社として2017年5月に選ばれました。環境および環境管理における最高のロシア企業100社として掲載され、メダルと表彰状を授与されました。



ISO14001登録証

環境データ

項目	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	
廃棄物発生量 (t)	1,052.9	717.1	1,344.4	1,196.4	1,165.7	
埋立率 (%)	0	0	0	0	0	
エネルギー使用量 (原油換算:kl)	電力	1,373	1,144	4,843	4,530	4,989
	燃料	10,430	9,343	5,271	4,838	4,875
	合計	11,803	10,486	10,114	9,368	9,865
温室効果ガス排出量 (千t-CO ₂)	17.9	16.2	19.9	16.8	17.7	
水使用量 (千m ³)	93.6	63.4	73.2	54.8	51.5	

※年度：1月～12月
 ※温室効果ガス排出量の算定は、日本国の環境省・経済産業省発行の温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルを使用しました。2015年度以降、海外拠点の算定では、GHGプロトコルを使用しました。

産業廃棄物への取り組み

産業廃棄物の処分は、ロシア当局によって厳格に管理されています。したがって、工場で発生した全ての種類の廃棄物は、正式に認定された請負業者によって適切に処理されます。当社は継続的に産業廃棄物の排出量の削減に努めています。2017年度の全体排出量は1,166トンと、前年度の1,196トンから約2.5%削減しています。タイヤ製品一本当たりから排出される廃棄物重量も2016年度の0.89kg/pcから、2017年度の0.71kg/pcへと約20%削減しています。2017年度には新たに石油貯蔵倉庫での入出庫が稼動しました。倉庫は、偶発的な油流出や油性廃棄物が土壌、地下水、廃水に侵入するのを防ぎ、土壌や地下水の汚染を避けるため特別に設計されています。

水使用量の削減

多くの取り組みにより、水の消費削減を進めることができました。水の消費量は2016年度の54,800 m³から2017年度の51,450 m³に削減しました。

具体的には、以下の活動を行いました。

- ・循環冷却回路システムのアップグレード (真空ポンプによる水の消費を1日当たり20m³削減する効果を有する)。
- ・3つのFF機械の電気弁を空気弁に置き換え (この測定は毎月の水消費10m³と水蒸気32tを削減した)。
- ・MP-1およびMP-2プロセスにおける押出機 (15ユニット) の断熱性が改善され、天然ガス消費量だけでなく水の削減につながった。

排水の管理

当社では、工場各所から排出された水は下水道に排水される前に、信頼できる方法で管理しています。下水道や井戸の定期洗浄、パイプライン破損のタイムリーな修復と予防、毎月のサンプリングと排水分析など、定期的な監視と対策により、排水の水質 (化学成分含む) を安定維持しています。

省エネルギー

重要な課題として、エネルギーの効率的な利用を改善する努力を続けています。2017年度には、特に以下の省エネルギー対策が実施されました。

- ・加硫工程の熱供給ステーションに断熱カバーを設置。
- ・加硫工程で追加の空調設備を設置。

千年の杜プロジェクト

環境に配慮した企業を目指して、環境への生産活動の悪影響を最小限に抑えるよう努めています。2016年までの数年間、私たちは宮脇方式で工場周辺に木を植えてきました。しかし、植えた樹木の生存と成長はうまくいきませんでした。

そこで、2017年にポロネジ (Voronezh) 林業大学 (ロシアのトップ10の農業大学の1つ) の地元の林業専門家に協力を仰ぎ、理論と実践の両面での確認を始めました。

- ・大学の専門家は、宮脇法により植えられた樹木を検査し、樹木の生存率が低い原因を分析しました。調査と分析の結果、マウンドを作り、木を植えるこの方法は、主に暖かく湿った気候のアジア太平洋諸国に適していることを前提としていました。厳しいロシアの気候の場合、この方法では、土手に植えられた木は霜、干ばつ、風に当たりやすいため、生存率が低く、適していないことがわかりました。
- ・その後、大学の専門家とともに実験的な植林活動を開始しました。ポロネジ林業大学の専門家の指導の下、YRPZスタッフが伝統的なロシアの方法で50本の松の苗を植えました。苗は自然な条件下で特別に栽培されたものを、大学側で選びました。苗の生存率と生長率は、YRPZと大学が共同で監視しています。この共同植林活動は今後も継続しています。

生物多様性への取り組み

2014年にグリーンウェーブ・プロジェクトに参加して以来、毎年、生産活動の結果として失われた生物多様性の回復に貢献し、若い世代の環境意識を高める努力を続けています。2017年5月22日、地元の小学校の子どもたちを招待して、継続的にグリーンウェーブのイベントを開催しました。



Greenwave

内部統制

契約、購買、決済等における社内の承認プロセス、および社内規定を確立し、担当マネージャー、法務、経理による確認、および最終決裁者による承認を経て、不正の発生しない管理体制のもと業務を行っています。

ビジネスパートナーの選定

ロシア国内の新しいサプライヤーからの原料調達に関しては、横浜ゴムの購買部門との連携を行いつつ、公平な選定をしています。取引先を選択する際には、信頼できない、および違法な企業との取引を避けるため、法的順守と信頼性を常に確認しています。そのため、関係文書や事業の評判を含む調査を事前に行っています。その結果、年間の工場操業の中で、信頼できない、違法または破産した企業と契約を結ぶことは一度もありませんでした。

品質マネジメントシステム

2014年度に品質マネジメントシステム (ISO/TS16949) を取得以降、継続して品質マネジメントの改善に取り組んでいます。2017年の4月にISO/TS監査に再度合格し、認証が継続されました。同時に、ISO/TS 16949からIATF 16949への移行準備を開始し、2018年度に取得する予定です。同様に2017年度も中国とインドネシアに原材料を供給するための認証についても1年継続できました。

OEメーカーへの納入

2017年度は、日産、トヨタ、三菱自動車、フォルクスワーゲンのロシア工場にタイヤのOE納入を行いました。当社はさらにOEメーカーへの採用拡大に取り組んでいます。2017年度は、新しいタイヤサイズでトヨタへの納入を拡大しました。2017年7月、私たちは、ロシアで販売されるフォルクスワーゲン・ティグアンの独自製品としてブルーアースタイヤの供給を始めました。

消費者とのコミュニケーションの強化

消費者との直接の窓口は販売会社であるLLC Yokohama Russiaですが、同社との連携のもと、商品の市場での評価の情報収集に努めています。LLC Yokohama Russiaの顧客である小売業者向けの工場見学とプレゼンテーションを実施しています。

社内活動

当社は継続して社員内でチームスピリット、およびロイヤリティの醸成に心がけています。

(チームビルディング活動)

夏場のバーベキュー企画や、冬場の野外でのチーム対抗企画とパーティを開催して、経営陣と社員、および社員同士での親交を深めています。

2017年6月、YRPZは開所式から5周年を迎えました。お祝いの間、この五年間で起こった出来事に



Team-building

いての思い出を共有し、共通の活動を通して、国際的なヨコハマゴムグループのメンバーであることへの意識を高め、工場を改善するために全力を尽くしています。

(サッカーチームの活動)

YRPZサッカーチームは、継続的なトレーニングの結果、そのスキルを向上させています。チームは地元のサッカー大会と他の都市で開催された大会で受賞しました。2017年には、モスクワで開催された2つの重要なサッカートーナメントでも受賞チームの1つになりました。



Soccer tournament



社外活動

2017年度も地元コミュニティとの共生、および近隣企業や団体との関係を強化するために、
私たちは外部の訪問者のために、ロシアの大臣やロシア政府のメンバーなどのVIP訪問者を含む外部の企業、大学生、学童、地方自治体、連邦政府の関係者のための工場見学ツアーを数回行いました。
TPSを実践する際、YRPZの経験から学ぶことは、多くの外部企業のためになります。



VIP visit



Visitors_local authorities

株式公開企業として、地域社会との交流を図るために、YRPZは重要なイベントを中心とした多数の資料(記事)をマスメディアに公開しました。

当社の方針や操業状況を公に説明するために、工場経営陣は2017年12月にSEZ Lipetsk居住企業の共同記者会見に参加しました。報道関係者との良好な情報交換を行い、YRPZの日本人経営者は伝統的な日本の冬の料理である「おでん」を振舞いました。多くの参加者は、YRPZのおかげで、この会見が暖かく親しみやすい雰囲気になったと、非常に肯定的なコメントをいただきました。

SEZ Lipetskの居住者であり、Lipetsk地域の主要企業の1つであるYRPZは、Lipetsk地域の管理によって発行されたLipetsk地域の業界に関する本にも掲載されています。



Winter press event

会社のイメージを改善し、地域社会とのコミュニケーションを向上させる目的で、YRPZの公式ウェブサイト<https://yokohama-rpz.ru/>が2017年10月にアップグレードされました。アップグレードにより、ウェブサイトはより魅力的で有益で、親しみ易いものとなっています。
また、定期的に行われるさまざまなフォーラム、セミナー、会議など、社外で行われるイベントにも積極的に参加しています。このような活動を通して、私たちは会社のイメージを改善し、外部企業と良好な関係を築くことを目指しています。2017年度はYRPZ従業員が、環境、安全衛生、TPSおよびHR会議の出席者および発表者として積極的に招待されました。